

# 日刊 勤労千葉

'79.1.13

No. 6

国鉄動力車労働組合  
千葉地方本部  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（電話）三五八〇九（八線）〇四五・三二・七〇七

## いざ1.16日旗開きへ

# 正義をつらぬけ！ 闘う千葉地本を守れ！ 各支部で続々と決起

一〇一回定中委以降の理不尽極まる千葉地本排除！組織破壊策動の強まりに対し、『日刊』・『速報』

勤労千葉の情宣活動、各支部における枝開催・職場集会・オルグを通じて大衆的討論がまさあつてきている。

一月九日に圧倒的に結成された「青行隊」は連日連夜の地本防衛行動を力強く担いぬくと同時に、各々の支部（職場）防衛のための闘いにひきつづき決起を開始している。



**千葉地本の正義は不滅！**  
火に油をそそぐ、革マルの卑劣な破壊攻撃

「正義はすべて千葉地本にある」  
「座して死を待つより立ち上って闘いぬこう」  
今、一四〇〇組合員が主体的に決起し、創意あふれる闘う体制が築かれつつあるのだ。

今日の卑劣な千葉地本破壊策動の本質が、われわれの心血をそいで三里塚・ジェット闘争、労働連帯の正義の方針と実践に対する勤労内革マルの反動的・セクト的攻撃であることは、心ある全ての人々に見ぬかたである事である。

今、急速に燃え上がっている全十支部のこの大衆的決起は、わが正義の闘いに対する反動派のいかなる不法・不当な攻撃も逆に一四〇〇組合員の怒りの炎に油をそそぐ結果にしかならないということをも事象をもってつき出している。

### 各支部で体制固め着々と進行

昨年12月25日、六回拡大支部代表者会議で満場一致決定された『ジェット闘争・地本防衛・一四〇〇総決起！』の断乎たる方針は、青年部の先

行決起をも契機としつつ年末年始を返上して着々と具体化されてきた。

◆年末、年始——ほぼ全支部で執行委員会・職場集会・総あたり対話オルグ・団結署名等開催。

◆年明けと同時に、

- 1月6日・銚子支部を皮切りに、成功めざして、
  - 1月8日・新小岩支部
  - 1月10日・成田支部
  - 1月11日・木更津支部・館山支部
  - 1月12日・千葉転支部
  - 1月13日・津田沼支部
- と、各支部執行委員会が地本斗争委員会の参加のもと開催。他の支部もこれに続いている。

### 熱心な討論の上に、支部防衛行動開始

熱心な討論は、とりわけ全国青年部長会議（27日）を頂点とする昨年末の千葉地本無視へ、綾部君への統制処分拡大策動へ問題、組織運営ルールを完全に無視した暴力的排除攻撃へ地青三役、宮内南東常任の「役職はく奪策動。千葉地本には規約規則上の権利も認める必要なし、この意味あいの本部役員発言など……」への怒り、また「革マル」による職場・家庭への破壊介入攻撃といかに闘うのか、地本一支部防衛の常駐監視体制・青行隊建設等々に集中し、直ちに実践の体制に移されてきている。

各支部・組合員は更に討論をまき起し、一四〇〇組合員の鉄の団結・決起体制を強化せよ！

